

あさひの日だまり

令和6年 1月10日(水)

NO.33

辰野町立辰野東小学校 文責 片桐

～今年1年間よろしくお願いします～

皆さんにとって良い年となりますように

本日より令和6年の学校生活がスタートします。今年1年間、子どもたちとご家族の皆様の日々の生活が心安らかで安全で楽しいものとなりますように心から願っております。

私ども職員一同、微力ではありますが、子どもたちとご家族の皆様のために精一杯尽くしてまいる所存です。今年1年どうぞよろしくお願いいたします。

今年は、元旦から、能登地震そして翌日には航空機の事故と誰もが1年間の幸せを静かに願っていたらう時間に、想像もしていなかった災害と事故が続けて起きました。「ニュースは遠い地のことで、私の身の上に災害が起きなくてよかった」という他人事の思いがふとわき出てくる心を強く戒め、今、災害により心と体に苦しみを抱えておられる多くの皆さんの存在をきちんと受け止め、一刻も早く、今より少しでも平安な日々が訪れますようにと心から願っています。

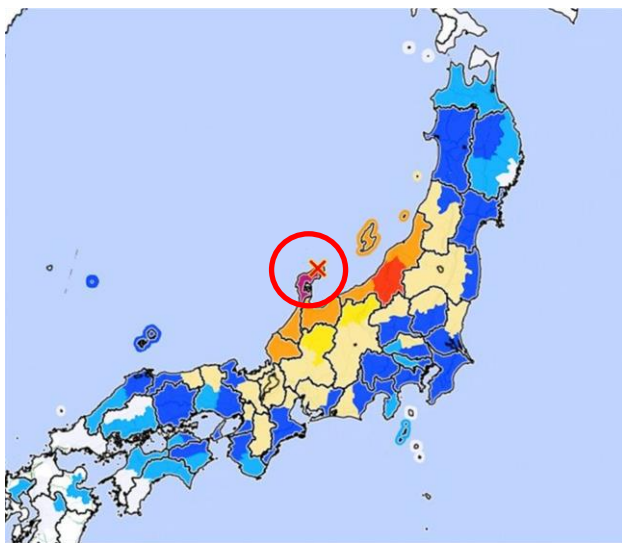
終業式で、この休みの校長先生の挑戦の結果をお話するねと子どもたちと約束してありました。そのことと合わせて、始業式では、今年も子どもたちがいろいろなことに挑戦して楽しい毎日を送って欲しいという願いを込めて、何かメッセージになるお話をしようかと思っていましたが、この度の災害に思いを寄せ、下のようなお話に内容を変えさせてもらいました。事は重大で悲しみも果てしなく深いわけですが、子どもたちにとってその重さをストレートに感じることはあまりに負担が大きく荷が重いと感じます。「私たちに今できることは、被災されたみなさんが少しでも早く安心して生活ができるようになっていただけることを願っていることですね」ということとお話ししようと考えました。他人事ではいけないけれど、今できることをできる範囲でやりましょうという願いです。

目を通していただけたら幸いです。

皆さんおはようございます。2024年、令和6年の学校のスタートです。こうして全校の皆さんと先生方の、元気な顔を目にすることができて本当にうれしいです。

今日はいつもとは少し話の中身を変えて一月一日に起きた能登地震のことについてお話をします。

地震の震源地は能登半島の日本地図の中の×の印がついたところになります。この地震によって丸で囲んだ能登地域の多くの皆さんが被害を受けました。現在も3万人を超える皆さんが、自分の家で生活することができ



ず、写真のように、近くの学校やいろいろな施設で大変不自由な避難生活を送っています。辰野町の人口が現在一万八千人くらいですので、辰野町で暮らしている人を全部合わせた数よりずっとたくさんの人たちが不安な

気持ちで避難所生活を送っているということになります。

被害を受けた皆さんが、少しでも早く、そして今より少しでも心安らかな生活を取り戻してもらえることを皆さんといっしょに心から願いたいと思います。

皆さん少しの時間目を閉じて心を落ち着けて下さい。はいどうぞ目を閉じましょう。被害を受け悲しい思いをされている皆さんに心を寄せて、「被害を受けた皆さんができるだけ早く安心した日常にもどれますように」と心の中で願いましょう。

はい、ありがとうございます。目を開いてください。みなさんの願いは一つになって、必ず被害を受けた皆さんに届くと思います。

この地震のニュースを観ていて校長先生はすごいなと思うことがひとつありました。避難所のお年寄りはい冷たい床にじっと座っている時間が長く自由に体を動かすことができません。そうすると、体の中の血の流れが悪くなって病気になってしまうことがあります。きっとそのことを心配した地元の子どもたちだと思うのです。何人かがお年寄りの前に立って声をかけて体を動かす簡単な運動を笑顔でリードしている映像がテレビで流れました。お年寄りも笑顔で子どもたちと体を動かしていました。その笑顔に私は何だか救われるような気持ちになりました。温かい気持ちになりました。

私たちもこの先いくつかの災害に出会うでしょう。もしかしたら私たちも避難所で生活することになるかもしれません。

まずは、自分の体を守ることが一番大切です。それができたら、「自分に何かできることはないかな」って考えて欲しいんです。怖くて泣いている小さな子どもや寒さを我慢されているお年寄りの手をそっと包み込んであげることができたらどんなに勇気を与えることができるでしょう。

「何か手伝うことはありますか」と働いている人に声をかけることができたら、その一言の優しさが次第に広がって、もしかしたら人の心と体を救うことに結びつくかもしれません。そういう場面で自分で考えて何か行動をおこせたらそれは本当に素晴らしいことだと思うんです。

もしこの先そういうところに居合わせたら、今日のお話を思い出してくれたら幸いです。そして勇気を出して声をかけてもらえたらそんな嬉しいことはありません。

校長先生の始業式のお話は終わりです。

先生方一同、今年の皆さんの健康を心から祈っています。